1　国語

学校番号	１０８

平成３１年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	３	年次	２
使用教科書	古典Ｂ　古文編・漢文編　（数研出版）						
副教材等	新精選古典文法　改訂版（東京書籍）核心古文単語３５１（尚文出版） カラー版新国語便覧（第一学習社）						

1 担当者からのメッセージ

・２年生では、引き続き有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、１年生で学んだ文法の知識や重要古語の知識、古典常識の知識を確認し、繰り返し演習することで定着させていきましょう。
・予習として必ず本文をノートに写し、自分で口語訳してみてください。なんとなく口語訳するのではなく、助動詞や助詞の意味も考えてきちんと訳すように心がけましょう。
・古文単語の小テストを定期的に行います。語彙力を増やすため、しっかり勉強してテストを受けましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の到達目標

・古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに，ものの見方，感じ方，考え方を広くし，古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育む。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す･聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を進んで高めるとともに，古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり，その価値を考察したりして，自分の考えを深め，発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め，知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）			記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	【古文】説話	宇治拾遺物語 清水寺二千度参り 十訓抄 大江山	○			◎	○	a･d:語句や表現に注意して文脈をとらえ，時代背景を踏まえて作者の考えをまとめている。 e:文法事項を理解して，現代語訳している。	a：行動の観察及び記述の点検 d：記述の確認及び定期考査 e：行動の観察及び定期考査
	【古文】歌物語	伊勢物語 初冠	○			○	◎	a・d随筆に興味を持ち、:読解を進めることで、筆者の意図を考察している。 e助動詞を識別理解して現代語訳している。	a：行動の観察及び記述の点検 d：記述の確認及び定期考査 e：小テスト及び定期考査
	【漢文】故事	画竜点睛 漱石枕流	○			○	◎	a･d:孫子荊の発現の面白さについて，自分なりの考えを形成している a･d:張僧繇の書いた竜の絵の特徴をまとめている。 e:句法を理解している。	a：行動の観察及び記述の点検 d：記述の確認及び定期考査 e：記述の確認及び定期考査
	【古文】歌物語	大和物語 をばすて山	○			◎	○	a･d:登場人物の心情の推移を的確にとらえている。 e:助動詞を識別理解している。	a：行動の観察及び記述の点検 d：記述の確認及び定期考査 e：記述の確認及び定期考査
	【古文】随筆	枕草子 すさまじきもの	○			○	◎	a d:作者の感性や美意識について現代のものと比較しながら味わい、内容を正しく理解する。 e:助詞や助動詞に注意しながら、現代語訳している。	a：行動の観察及び記述の点検 d：記述の確認及び定期考査 e：小テスト及び定期考査
2学期	【古文】日記文学	更級日記 東路の道の果て	○			◎	○	a･d:表現や語句に注意して文脈をとらえ，作者の物語に対する心情をまとめている。 e:文法を理解して現代語訳している。	a：行動の観察及び記述の点検 d：記述の確認及び定期考査 e：小テスト及び定期考査
	【古文】軍記物語	平家物語 壇ノ浦	○			○	◎	a:内容に興味を持っている。 d:語句や表現に注意して文脈をとらえる。 e:助詞や敬語を理解している	a：行動の観察 d：記述の確認及び定期考査 e：記述の確認及び定期考査
	【漢文】漢詩	絶句 律詩	○			◎	○	a･d:漢詩の構成上･音声上の規則を理解して，読み味わっている。 d:漢詩の表現方法や思想が，我が国の文学に影響を与えていることを理解している。 e:句法を理解している。	a：行動の観察及び記述の点検 d：記述の確認及び定期考査 e：記述の確認及び定期考査

	【古文】 随筆	方丈記 ゆく河の流れ 徒然草 あだし野の露	○			◎	○	a:随筆に表れた作者の心情について，文章中の表現を根拠にして考察する。 a・d:方丈記において、「無常」に対する作者の考えを読み取り，共感したり，疑問に思ったり，思索したりしている。また、徒然草において、作者が心ひかれていることを読み取り，共感したり，疑問に思ったり，思索したりしている。 e:助動詞の用法を理解して現代語訳している。 e:文章に用いられている修辞法を理解している。	a：行動の観察 d：記述の確認及び定期考査 e：記述の確認及び定期考査
	【漢文】 史伝	鴻門之会	○			◎	○	a:項羽と劉邦の力関係の逆転という歴史の面白さを味わう。 d:語句や表現に注意して文脈をとらえ，登場人物の心情を読み取っている。 e:文章に出てくる句法を理解し，正しく現代語訳している。	a：行動の観察 d：記述の確認及び定期考査 e：記述の確認及び定期考査
3学期	【古文】 歴史物語	大鏡 花山天皇の出家 南院の競射	○			○	◎	a:登場人物の描かれ方を，史実も参考にしながら味わう。 d:語句や表現に注意して文脈をとらえ，登場人物の心情を読み取っている。 e:助動詞や敬語を理解している。	a：行動の観察 d：記述の確認及び定期考査 e：記述の確認及び定期考査
	【古文】 物語	源氏物語 小柴垣のもと	○			◎	○	a:登場人物の描かれ方を，史実も参考にしながら味わう。 d:語句や表現に注意して文脈をとらえ，登場人物の心情を読み取っている。 e:敬語の用法を理解して現代語訳している	a：行動の観察 d：記述の確認及び定期考査 e：記述の確認及び定期考査
	【漢文】 文章	桃花源記	○			◎	○	a: 日本語としての「桃源郷」という言葉が歴史的にみてどのように成立してきたかを理解する d:語句や表現に注意して文脈をとらえ，登場人物の心情を読み取っている。 e:文章に出てくる句法を理解し，正しく現代語訳している。	a：行動の観察及び記述の確認 d：記述の確認及び定期考査 e：記述の確認及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。